

第3回 阪南市立文化センター及び阪南市立図書館指定管理者選定委員会

令和4年6月30日（木）11:00～
阪南市立文化センター2階・練習室B

案 件

1. 本日の予定（事務連絡）
2. 共通質問の確認について
3. 第4回選定委員会の進行について
4. 各委員意見交換
5. その他

阪南市立文化センター及び阪南市立図書館
指定管理者選定委員会（提案説明会）スケジュール

日	時間	内容
6月 30日 (木)	11:00~12:00	第3回選定委員会（事前説明等） （1）本日の予定（事務連絡） （2）共通質問の確認について （3）第4回選定委員会の進行について （4）各委員意見交換 （5）その他
	12:00~13:00	（休憩）
	13:00~13:40 13:40~14:10	提案説明：団体① （質疑応答）
	14:10~14:30	（休憩）
	14:30~15:10 15:10~15:40	提案説明：団体② （質疑応答）
	15:40~	各委員採点時間・事務局集計時間
	17:00頃 （集計終了次第）	第4回選定委員会 （1）指定管理者候補者の選定について （2）今後の流れについて （3）その他

※質疑応答等の時間により、変更になる場合があります。

共通質問事項（案）

- ①複合文化施設であることを活かした提案について、最も訴えたい考え方やプログラムについて説明してください。
- ②阪南市にある複合文化施設であるからこそ、ここならではの考え方やプログラムについて説明してください。
- ③指定管理期間である5年間、施設やプログラム、市民協働がどう発展、充実していくか、その考え方を述べてください。
- ④市民にとって、かけがえのない居場所となるような施設にするために、市民や市民ボランティアと、どのように関わっていくべきだと考えておられるかお話しください。

【図書館事務局からの質問事項案】

- ⑤図書館の開館時間、休館日の変更はあるか。
- ⑥職員の人員配置について、常勤・非常勤の割合、また正社員の割合はどのぐらいか。
- ⑦職員の勤務時間はどのように考えているか。
（返却本の配架ボランティアの活動時間が9時からとなっており、団体②の勤務時間と合わない。）

団体①へ

● 6. 図書館の活性化が図られること

P.112-113 (2) ④学校図書館専用 Web システムの導入とあるが、これは提案された指定管理料に含まれているのか。(学校図書館用図書は購入は入札により決定している。)

●本の発注システム利用料やバーコード、本のデータ（書誌情報）の費用はどこに含まれているか。

団体②へ

●勤務時間が9:15からとなっているが、図書館年報のP.29.にあるように図書館ボランティアの配架部会は9時から活動をしている。ボランティアの活動時間を変えるのか。

●6. 図書館の活性化が図られること～図書館サービスを向上させる考え方

P.92. 3. その他サービス

サラダ読書通帳についてももう少し詳しく聞きたい。通帳に貸出書籍を印字するためのプリンターを新たに導入するという事か？

それは指定管理料に含まれているという認識でよいのか。

●6. 図書館の活性化が図られること～学校図書館支援の方策

P.97. 1. ハード面の支援

学習資料パック貸出について、非常によい考えだが、資料の購入は図書購入費を使われるのか。もしそうなら、一般利用者向けの図書の購入が少なくなり、サービス低下になると思うが。

阪南市立文化センター及び阪南市立図書館指定管理者 選定評価シート

評価対象団体名	団体①
評価委員名	

様式	選定基準・評価項目	得点	評価点				
			特に優れている	優れている	普通	やや劣っている	劣っている
① 市民の平等な利用が確保されること (15点)							
様式1	公の施設の公共性・公平性に対する考え方		5	4	3	2	1
様式1-1	市民に対する理念・基本方針、意思の反映、利便性の向上に対する考え方		5	4	3	2	1
様式1-2	個人情報の保護に対する対応方針と社会的弱者への配慮、緊急時の対応		5	4	3	2	1
② 複合施設の一体的な運営による新たな魅力の創出が図られること (50点)							
様式2	管理運営方針		10	8	6	4	2
様式2-1	広報・利用促進計画・集客対策の考え方及び具体的の方策		10	8	6	4	2
様式2-2	これまで培われてきた活動を活かした、文化センターと図書館の一体的な運用による新たな魅力の創出について		30	24	18	12	6
③ 管理を安定して行う物的能力及び人的能力を有すること (50点)							
様式3	団体の組織の状況		5	4	3	2	1
様式3-1	団体の事業実績(過去の事業実績を含む)		5	4	3	2	1
様式3-2	施設の管理運営に必要な資産(財政力)		5	4	3	2	1
様式3-3	職員の人員配置(配置体制・人数・職種・経験年数等)		20	16	12	8	4
様式3-4	職員の研修方針と人的能力の確保		15	12	9	6	3
④ 管理経費の縮減が図られること (55点)							
様式4	指定管理料見積金額による評価 ・35点×応募者の中の最低提案額÷当該事業者の提案額＝得点(1点未満切り捨て)		(最低額) 35点× $\frac{\text{-----}}{\text{-----}}$ ＝ 点 (当該事業者額)				
様式4-1 様式4-1-1 様式4-1-2	運営収支計画・経費縮減の考え方及び具体的の方策		5	4	3	2	1

様式	選定基準・評価項目	得点	評価点				
			特に優れている	優れている	普通	やや劣っている	劣っている
様式4-2	収益性向上、安定した収入確保への考え方及び具体的方策		5	4	3	2	1
様式4-3	利用料金設定の考え方		5	4	3	2	1
様式4-4	指定管理者に応募する企業(団体)としての社会貢献に対する考え方		5	4	3	2	1
⑤ 文化芸術振興が図られること (70点)							
様式5 様式5-1-1 ~5-1-8	自主・共催事業の企画内容と収支計画		20	16	12	8	4
様式5-2	ホール各施設の利用・活用の考え方(まちづくりや地域の賑い創出など地域の活性化に結びつく事業企画・展開をふまえて)		15	12	9	6	3
	施設の賑わいづくりの提案						
様式5-3	若年層へのアプローチ		10	8	6	4	2
様式5-3-1	子育て世代へのアプローチ		10	8	6	4	2
様式5-3-2	その他の未利用者層へのアプローチ		10	8	6	4	2
様式5-3-3	他施設との連携の考え方		5	4	3	2	1
⑥ 図書館の活性化が図られること (70点)							
様式6	図書館の目的と利用・活用の考え方		20	16	12	8	4
様式6-1	図書館サービスを向上させる考え方		15	12	9	6	3
	図書館未利用者へのアプローチの方法						
様式6-2	若年層へのアプローチ		5	4	3	2	1
様式6-2-1	子育て世代へのアプローチ		5	4	3	2	1
様式6-2-2	その他の未利用者層へのアプローチ		5	4	3	2	1
様式6-3	図書館と学校園(所)との連携の考え方		10	8	6	4	2
様式6-4	学校図書館支援の方策		10	8	6	4	2
⑦ 市民との協働に対する考え方 (20点)							

様式	選定基準・評価項目	得点	評価点				
			特に優れている	優れている	普通	やや劣っている	劣っている
様式7	市民(団体)や行政と、どこまで親密なコミュニケーションが図れるか		5	4	3	2	1
様式7-1	市民(団体)や行政と、事業を実施する役割を、どこまで分担できるか		5	4	3	2	1
様式7-2	市民(団体)や行政と計画を立案し、どこまで協議しながら実行できるか		5	4	3	2	1
様式7-3	市民(団体)や行政と協力し、どこまで新たな発想でチャレンジできるか		5	4	3	2	1
合計	(330点)						

7 総合評価

団体①

④管理経費の縮減が図られること

様式4 配点 35点×(最低額)

=

円÷(当該事業者額)

円

阪南市立文化センター及び阪南市立図書館指定管理者 選定評価シート

評価対象団体名	団体②
評価委員名	

様式	選定基準・評価項目	得点	評価点				
			特に優れている	優れている	普通	やや劣っている	劣っている
① 市民の平等な利用が確保されること (15点)							
様式1	公の施設の公共性・公平性に対する考え方		5	4	3	2	1
様式1-1	市民に対する理念・基本方針、意思の反映、利便性の向上に対する考え方		5	4	3	2	1
様式1-2	個人情報の保護に対する対応方針と社会的弱者への配慮、緊急時の対応		5	4	3	2	1
② 複合施設の一体的な運営による新たな魅力の創出が図られること (50点)							
様式2	管理運営方針		10	8	6	4	2
様式2-1	広報・利用促進計画・集客対策の考え方及び具体的の方策		10	8	6	4	2
様式2-2	これまで培われてきた活動を活かした、文化センターと図書館の一体的な運用による新たな魅力の創出について		30	24	18	12	6
③ 管理を安定して行う物的能力及び人的能力を有すること (50点)							
様式3	団体の組織の状況		5	4	3	2	1
様式3-1	団体の事業実績(過去の事業実績を含む)		5	4	3	2	1
様式3-2	施設の管理運営に必要な資産(財政力)		5	4	3	2	1
様式3-3	職員の人員配置(配置体制・人数・職種・経験年数等)		20	16	12	8	4
様式3-4	職員の研修方針と人的能力の確保		15	12	9	6	3
④ 管理経費の縮減が図られること (55点)							
様式4	指定管理料見積金額による評価 ・35点×応募者の中の最低提案額÷当該事業者の提案額＝得点(1点未満切り捨て)		(最低額) 35点× $\frac{\text{-----}}{\text{-----}}$ ＝ 点 (当該事業者額)				
様式4-1 様式4-1-1 様式4-1-2	運営収支計画・経費縮減の考え方及び具体的の方策		5	4	3	2	1

様式	選定基準・評価項目	得点	評価点				
			特に優れている	優れている	普通	やや劣っている	劣っている
様式4-2	収益性向上、安定した収入確保への考え方及び具体的方策		5	4	3	2	1
様式4-3	利用料金設定の考え方		5	4	3	2	1
様式4-4	指定管理者に応募する企業(団体)としての社会貢献に対する考え方		5	4	3	2	1
⑤ 文化芸術振興が図られること (70点)							
様式5 様式5-1-1 ~5-1-8	自主・共催事業の企画内容と収支計画		20	16	12	8	4
様式5-2	ホール各施設の利用・活用の考え方(まちづくりや地域の賑い創出など地域の活性化に結びつく事業企画・展開をふまえて)		15	12	9	6	3
	施設の賑わいづくりの提案						
様式5-3	若年層へのアプローチ		10	8	6	4	2
様式5-3-1	子育て世代へのアプローチ		10	8	6	4	2
様式5-3-2	その他の未利用者層へのアプローチ		10	8	6	4	2
様式5-3-3	他施設との連携の考え方		5	4	3	2	1
⑥ 図書館の活性化が図られること (70点)							
様式6	図書館の目的と利用・活用の考え方		20	16	12	8	4
様式6-1	図書館サービスを向上させる考え方		15	12	9	6	3
	図書館未利用者へのアプローチの方法						
様式6-2	若年層へのアプローチ		5	4	3	2	1
様式6-2-1	子育て世代へのアプローチ		5	4	3	2	1
様式6-2-2	その他の未利用者層へのアプローチ		5	4	3	2	1
様式6-3	図書館と学校園(所)との連携の考え方		10	8	6	4	2
様式6-4	学校図書館支援の方策		10	8	6	4	2
⑦ 市民との協働に対する考え方 (20点)							

様式	選定基準・評価項目	得点	評価点				
			特に優れている	優れている	普通	やや劣っている	劣っている
様式7	市民(団体)や行政と、どこまで親密なコミュニケーションが図れるか		5	4	3	2	1
様式7-1	市民(団体)や行政と、事業を実施する役割を、どこまで分担できるか		5	4	3	2	1
様式7-2	市民(団体)や行政と計画を立案し、どこまで協議しながら実行できるか		5	4	3	2	1
様式7-3	市民(団体)や行政と協力し、どこまで新たな発想でチャレンジできるか		5	4	3	2	1
合計	(330点)						

7 総合評価

団体②

④管理経費の縮減が図られること
 様式4 配点 35点×(最低額)
 =

円÷(当該事業者額) 円